

生徒が育てた花人気

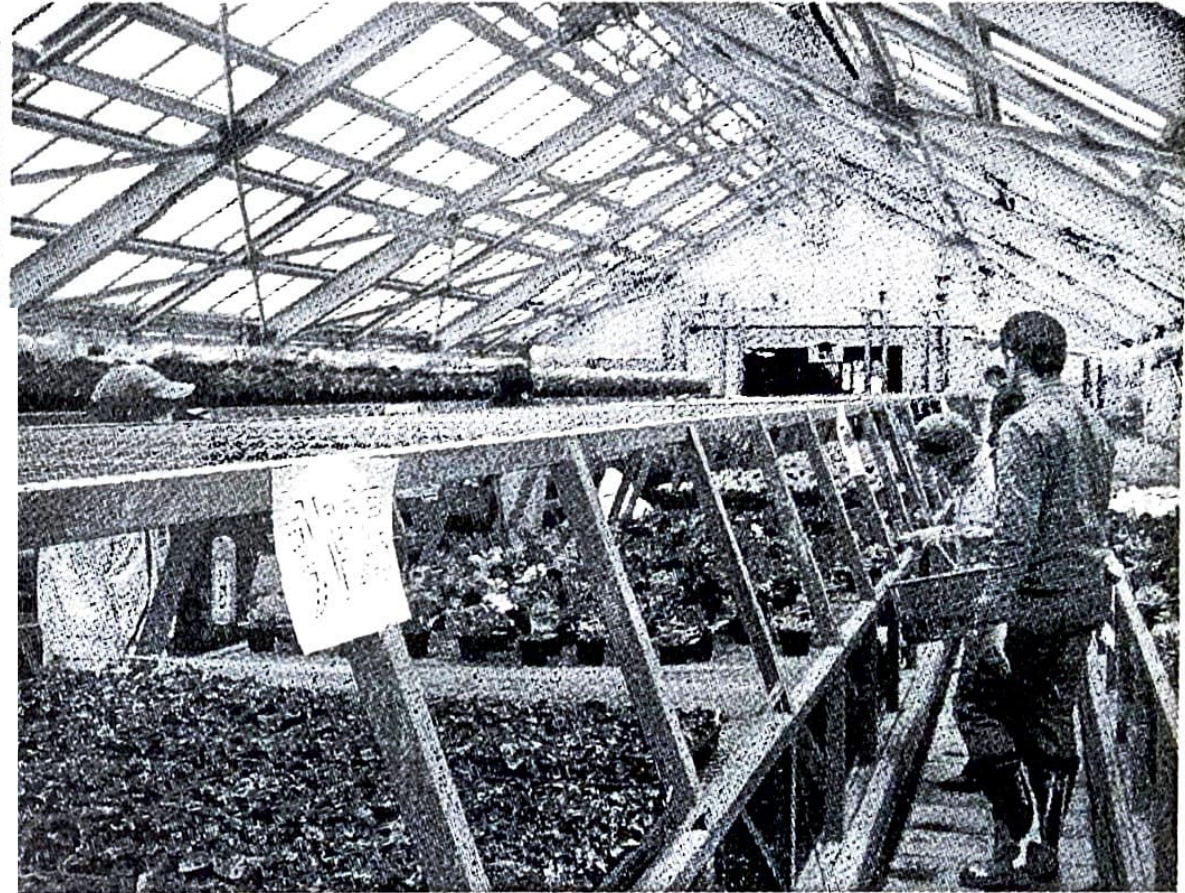
美深高等養護学校

1700株用意し販売会

【美深】美深高等養護学校(大泉貞哉校長)の農業科3年生による花の対面販売会が21日、同校の温室で行われ、生徒たちが育てた花の苗が販売された。

同学科では実習の一环として、生徒たちが授業で育てた花の苗の販売を例年実施している。今回も昨年と同じく対面販売会と受注販売を両方行うことになった。

今回の販売会に向け、生徒たちは3月ごろから準備を進め、対面販売会ではさまざまな色のペゴニア、ペチュニア、マリーゴールドなど6種類、約1000株を用意。受注販売の方でも約700株を販売した。



対面販売会では、開始から多くの地域住民が足を運び、きれいに咲いた花を見て楽しみながら買い物をしていった。農業科3年生の成田由良さんは「接客を

行うことは大変だが、やりがいがあった楽しい」と話していた。

(安積祥紀)

多くの人を訪れた花の販売会